

ひ み い な づ み う め

氷見稲積梅

生産地：富山県氷見市

登録団体：(1) 特産氷見稲積梅生産組合
(2) 稲積梅の里振興会



農林水産大臣登録第112号



特性

短楕円の球状で果頂部は少し尖り、大きさは中玉で18～25gが全体の約半分を占め、果皮色は淡緑色で毛茸（もうじ）が多い。種子が小さく、果肉が厚いため、梅干しに加工する際も裂皮しにくく、着色良く仕上がり、ほどよい酸味となると評価されている。

地域との結び付き

「稲積」は、昭和24年に氷見市稲積地区で発見され選抜育種された、雪深い生産地の気象条件に合う希少品種である。栽培技術向上に努め、耕作放棄地や梅ロード、梅の里公園に植栽し、剪定・防除・収穫等共同作業で管理し、栽培面積を増加した。

(1) 特産氷見稲積梅生産組合 富山県氷見市稲積355-2

(2) 稲積梅の里振興会 富山県氷見市稲積3596